

#932 期待通り！感覚だけではない、施工部分が目に見える



■ ■ 現場詳細 ■ ■ 宮城県柴田郡

豪雨で川が氾濫するのを防ぐため堆積した土砂を取り除く工事

【施工範囲】延長1,210m (1、2工区合計)

【施工土量】2,600m³ (1、2工区合計)

【ソリューション】スマートコンストラクションアプリ

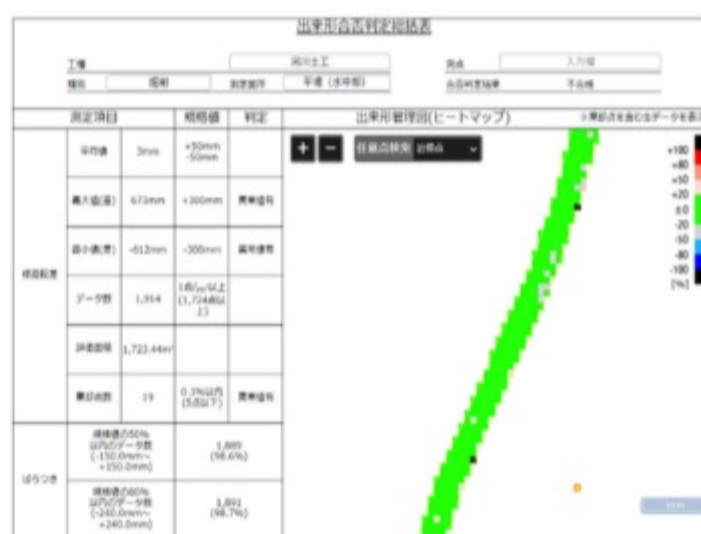
【稼働建機】PC78USi/PC128USi

(掲載月：2024年4月)

ICT建機で安全な現場を実現したい



過掘りの心配ないため掘削作業も躊躇なく



■ ■ 導入経緯 ■ ■

(株)竹有土木 社長 阿部滋さん

今回の現場は、河川工事で2か所の離れた工区を順番に施工する必要がありました。工期の制約がある夏季の作業でしたので、丁張り設置の工数削減と、現場作業員の安全確保、体調管理のためにICT建機の導入を検討しておりました。

特に今年は早い時期から気温の高い日が続いていたこともあり、熱中症のリスクを少しでも回避できればとも考えておりました。

初めての導入にあたり、ICT建機といえばコマツの評価が高いとの情報を耳にしており、他社にもヒヤリングを行いました。提供するサービスや品質においてやはりレベルが高いとの回答だったので、今回の導入決定に至りました。

■ ■ 導入効果 ■ ■

(株)竹有土木 課長 後藤正寿さん

ICT建機の導入により、丁張り設置等の事前準備作業や手元作業員の配置が不要となり、作業機との接触事故を防止できました。

また、危険な場所での丁張り設置作業が不要となったことで、安全面での効果を実感することができ、更に作業時間を短縮できたことで熱中症のリスクを軽減することもできました。

オペレーターからは、自動制御により過掘りの心配をせずに躊躇なく掘削作業ができ、また施工部分が感覚だけでなく建機内のモニターからも目で見て確認できるので分かり易かった、との感想もありました。

進捗管理に利用したスマートコンストラクションアプリでは、現場に行かなくてもパソコンから進捗状況を確認することができるので、従来の施工管理と比べておよそ2~3割程度の工数削減と工期短縮を図ることができ、格段に効率的でした。

株式会社 竹有土木 様

創業 1973年

土木工事やとび・土工工事、舗装工事およびエクステリア工事を手掛けております。



社長 阿部滋さん